

いのちの教育

園長 小林 淳一

本園の特色は「いのち」の大切さを教えることです。年長組に、ちよりさんのお母さんが、先日生まれたばかりのちよりさんの弟を見せに来てくれました。子供たちは、小さないのちに興味津々、いとおしそうに見つめたり、話をしたりしていました。そして、みんな



2 うまれたよ うまれたよ



4 うまれたよ うまれたよ
うちのあかちゃん うまれたよ
ごっくん ごっくん おっばいので
小さなおくちであくびをしたら
すやすやねむっているよ
おめでとう おめでとう
いのちが生まれて おめでとう

なで、美智子先生が作った「いのちのともだち」のうたのプレゼントをしました。

いのちのともだち
1 うまれたよ うまれたよ
チョウチョのあかちゃんうまれたよ
黒くて小さい虫だけど
もじよもじよもじよと ひとりで
はっぱをたべてるよ
おめでとう おめでとう
いのちが生まれて おめでとう

メダカのあかちゃん うまれたよ
すきとおった小さなからだ
水の中を ツイツイツと
泳いでいるよ
おめでとう おめでとう
いのちが生まれて おめでとう

3 うまれたよ うまれたよ
スズメのあかちゃん うまれたよ
羽がすこし はえるまで
母さんのおなかの下に
ぬくぬく もぐっているよ
おめでとう おめでとう
いのちが生まれて おめでとう

5 虫も 魚も 鳥たちも
ぼくたちみたいに いのちが生まれる
同じだね 同じだね
ぼくたち わたしたち
いのちのおともだち
なかよくしたいね おともだち